

研究主題及び研究内容

数学的な見方・考え方を働かせて主体的に学ぶ子

～小規模校ならではの個別最適な学びと協働的な学びのある授業～

【研究内容】

- 1 働かせたい数学的な見方・考え方を明確にするために
 - (1) 数学的な見方・考え方を明確にする単元指導計画
 - ・関連事項・既習事項の明確化
 - ・単元や単位時間で身に付けるべき数学的な見方・考え方の明確化
- 2 主体的に学ぶ子にするために
 - (1) 解決の見通しをもたせる指導
 - ・既習事項の確認・ヒントカード
 - (2) 目的意識と必要感のある交流のもち方
 - ・解決を促す支援の明確化（コーディネート）
 - (3) 「できた・わかった」が実感できる評価
 - ・個に応じた評価問題の設定
- 3 協働的な学びを充実させるために
 - (1) より正確な実態把握と、児童一人一人を位置付ける指導案
 - ・思考の流れを3つの段階に分類
 - ・児童一人一人の主体的な学びの姿の明確化